



2 0 2 5 年 9 月 1 8 日

日 本 鉄 道 労 働 組 合 連 合 会

J R 連 合 関 東 地 協 「 第 3 4 回 定 期 委 員 会 」 開 催 !

J R の 責 任 産 別 と し て 総 結 集 を 果 た し、組 織 と 運 動 を 磨 い て、す べ て の 単 組 で 健 全 な 労 使 関 係 を 築 こ う !

~ 相 良 新 議 長 就 任 ! 新 体 制 の 活 動 が ス タ ー ト ~

8 月 27 日、J R 連 合 関 東 地 方 協 議 会 は 東 京 都 内 で 第 3 4 回 定 期 委 員 会 を 開 催 し、向 こ う 1 年 間 の 活 動 方 針 を 決 定 す る と と も に 新 体 制 を 確 立 し、新 年 度 の 活 動 を 力 強 く 展 開 し て い く 決 意 を 固 め 合 っ た。

冒 頭、挨 拶 に 立 っ た 今 井 孝 治 議 長 (J R 連 合 事 務 局 長) は、安 全 の 確 立、政 策 ・ 組 織 に つ い て 課 題 提 起 し た う え で、日 本 の 政 策 意 思 決 定 過 程 に お け る 政 労 使 の 枠 組 み に つ い て も 触 れ、健 全 な 労 働 運 動 の 重 要 性 を 述 べ る と と も に、こ の 間 の ジ ョ イ ア ー ル ・ イ ー ス ト ユ ニ オ ン に お け る 秋 田 の 仲 間、新 鉄 労 組 の 仲 間 と の 合 流 に 係 る 取 り 組 み に 敬 意 を 表 し、さ ら な る 組 織 強 化 ・ 拡 大 に 取 り 組 む 決 意 を 語 っ た。



今 井 議 長



谷 口 局 長

J R 連 合 か ら は 谷 口 昌 隆 組 織 ・ 政 治 局 長 が 参 画 し、日 々 の 取 り 組 み に 敬 意 を 表 す る と と も に、J R 東 日 本 に お け る 組 織 課 題 の 現 状 に も 触 れ、連 帯 ・ 激 励 の 挨 拶 を 行 っ た。

続 い て、渡 邊 有 造 副 議 長 (J R 東 海 ユ ニ オ ン 新 幹 線 地 方 本 部 執 行 委 員 長) よ り 経 過 報 告、活 動 方 針 案 ・ 予 算 案 等 が 提 起 さ れ た。質 疑 で は イ ー ス ト ユ ニ オ ン の 代 表 者 よ り、さ ら な る 組 織 拡 大 へ の 決 意 が 述 べ ら れ た。そ の 後、す べ て の 議 案 が 満 場 一 致 で 承 認 さ れ た。

役 員 選 出 で は、相 良 夏 樹 新 議 長 (J R 東 海 ユ ニ オ ン 中 央 本 部 書 記 長) ・ 淺 海 克 敏 新 副 議 長 (イ ー ス ト ユ ニ オ ン 中 央 執 行 委 員) ・ 有 尾 琢 磨 新 事 務 局 長 (J R 東 海 ユ ニ オ ン 新 幹 線 地 方 本 部 書 記 長) を は じ め と す る 新 体 制 が 確 認 さ れ、最 後 は 相 良 議 長 が 力 強 い 「 団 結 ガ ン バ ロ ウ 」 で 締 め く っ た。



相 良 新 議 長 に よ る 団 結 ガ ン バ ロ ウ !